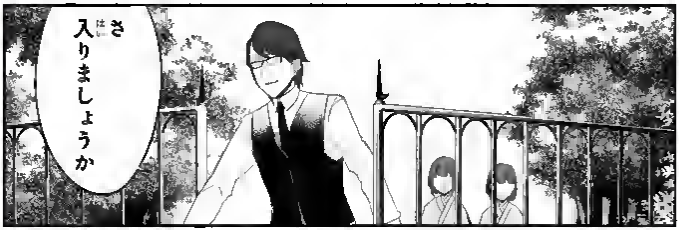
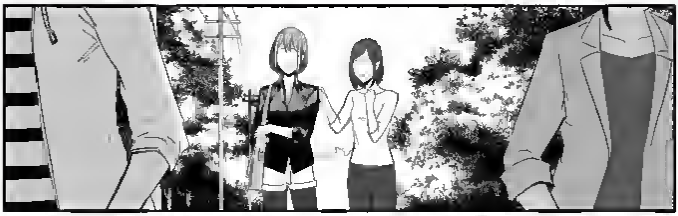
零
巫女
ZERO KAGE MIKO
2
原作
天樹征丸
漫画
hakus
原案
コーエーテクモゲームス

零
影巫女
ZERO KAGE MIKO
原作 天樹 征丸
Amagi Seimaru
漫画 hakus
原案 ゴーエーテクモゲームス
KOEI TECMO GAMES CO. LTD
2

第八話 【巣窟】 3
第九話 【襲撃】 25
第十話 【邪結界】 47
第十一話 【宿主】 69
第十二話 【悪夢】 89
第十三話 【謎かけ】 111
第十四話 【鍵】 133
第十五話 【中心】 153
第十六話 【同化】 173

第八話「巣窟」


さ
入(はい)りましょうか



くるな

ドン
キャッ

どうしたの？
沙羅急に
……

どうしよう……
沙羅？
……

なんでもない
つまずいただけ
あたしだけ
逃げるわけには
いかない

ミシ…
ワラ
ワラ
ドロ
ミシャ
ミシャ
もしかして何かいた？
う…ううん気にしないで

どうしたんですか？
何を撮っていたのかな？
あぁ… いえ懐かしい母校だったんで
ね？紅湖
う…うん
なるほど それはそれは……
ﾌﾌﾌ
それではもっと懐かしい校舎を見られますね
……
フィルムとストロボを使いすぎないようにしなくちゃ…
ありったけ持ってきたけどこれがなくなったら大変なことになる

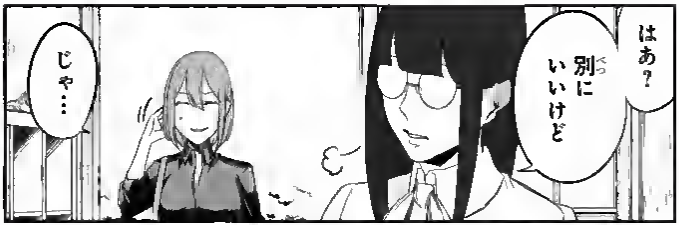
……
……
うーむ
実物は　また格別の驚きがありますね
いやー　これは　なんともいえない趣なんじゃね？
ちょっと　わくわくしてきたよ
何呑気なこといってんのかしら？
この学校はもはや悪霊の巣窟よ

みんなは知らないけど
なぜ小学校が閉鎖されたか
それは全校生徒の3分の1が
1年の間に学校内で
不可解な死を遂げたからなの
きっかけは河音ちゃんがプールで
行方不明になったことだった

あれから
次々に不可解な死が続き
死なないまでも発狂したり
意識を失ったままに
なったり……
原因は なんなのか
まったくわからないとされた
でも あたしにはわかる
この学校には穢山から
何かが来ている
それが何か わからないけど
間違いなく何かが……

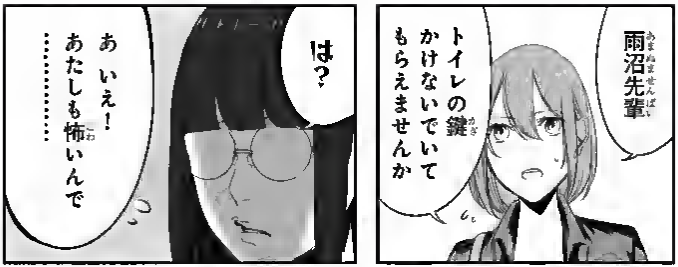
でも なぜなの？
穢山は悪霊を封じる山
全方位 結界で囲まれている
はずなのに一体どうして
この学校に……

……先生
トイレ
使えますか？
なんか急に……
エ？
水洗じゃないだろうから
大丈夫じゃないでしょうか
じゃ 行ってきます
失礼……
ゾク…
あ…雨沼先輩
まってください！
何？
鷲月さん
あたしも
行きます

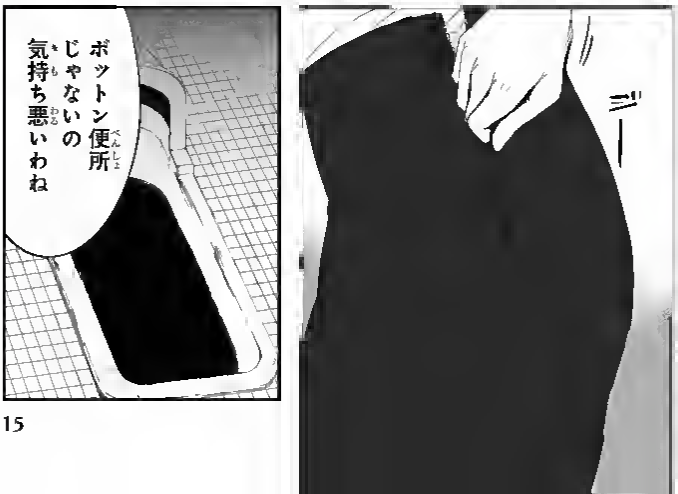

はあ？
別にいいけど
じゃ…

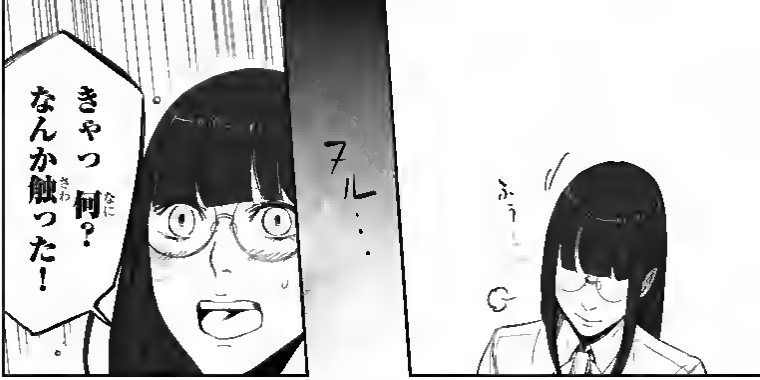
……

汚いトイレね……
まあいいわ
ふ～


雨沼先輩
トイレの鍵かけないでいてもらえませんか
は？
あいえ！あたしも怖いんで……

ギィ……
フン…だらしない


ジー
ボットン便所じゃないの気持ち悪いわね


ふう…
フル…
きゃっ 何？
なんか触った！

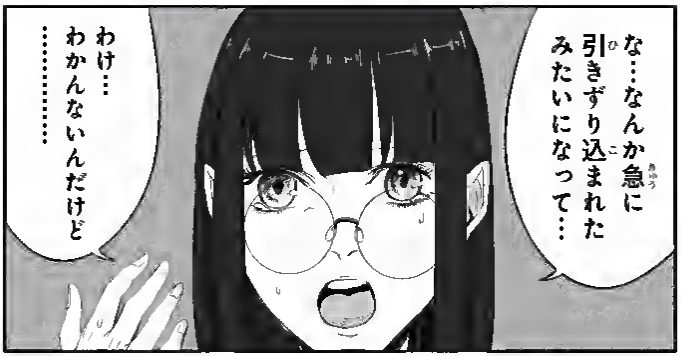
先輩
大丈夫ですか!?
コオン
大丈夫
ちょ…ちょっと
なんか触ったような…
虫かもしれないけど
気持ち悪いわね

ナ
ル
な…何!?
ひ…ひぃ!!
た…助けて!!

先輩!!
孤魂浄化!
ジュアア…

助けて!
助けてよ!!
し…
しっかり!
ガッ

もっと引っ張り上げてよ！落ちちゃうわ!!
だ…だめこれ以上…
きゃっ
龍崎さん!?
引っ張り上げるぞ
助かった…
どうしたんですかみんなで大声を上げて……
ス…


な…なんか急に
引きずり込まれた
みたいになって…
わけ…
わかんないんだけど
……

それは怖いな
もしかすると
トイレの花子さん
ですかね

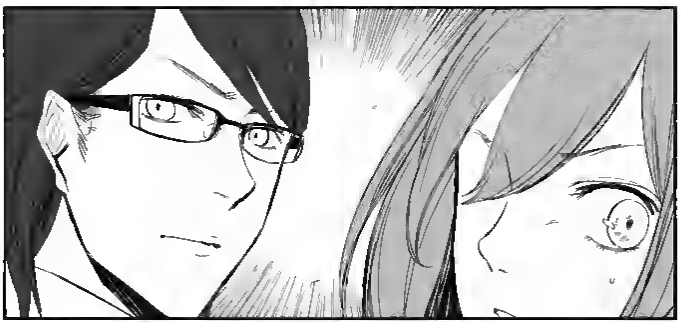
え
ま 実際は
足を滑らせたん
でしょう
こういう旧式の
トイレは気をつけないと
昔はよく落ちて
死んだそうですから

……わたし
もうトイレ
行かない
もう引っ込んで
しまいましたし
……

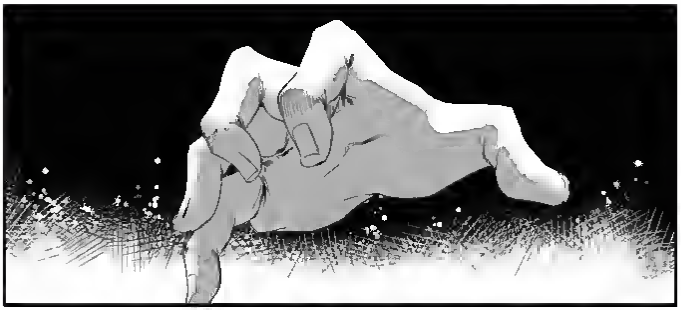
彼女は危ないね
……
ええ ここの悪霊と
波長が合ってるわ
気をつけないと
今度こそ引きずり
込まれる
……
龍崎さん
鏡を見て
えっ？

あれは
井桁の形よ
たしかに…
何を意味するんだ？
きっと何か意味がある

……
ふたりとも
何やってるん
ですか？
さ
もう少し奥まで
行きましょう
廃墟探検を
気取ってね
……

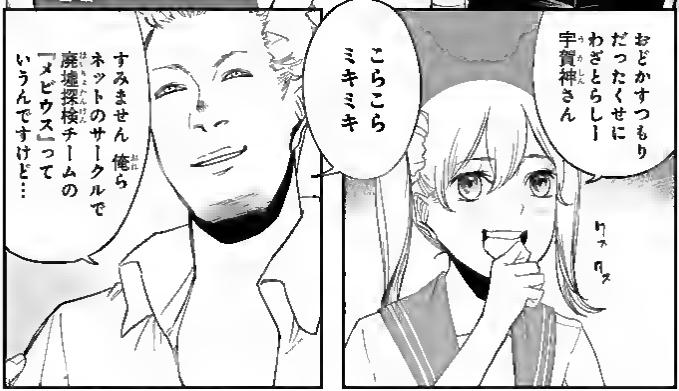


第九話
「襲撃」



ドク
・・・

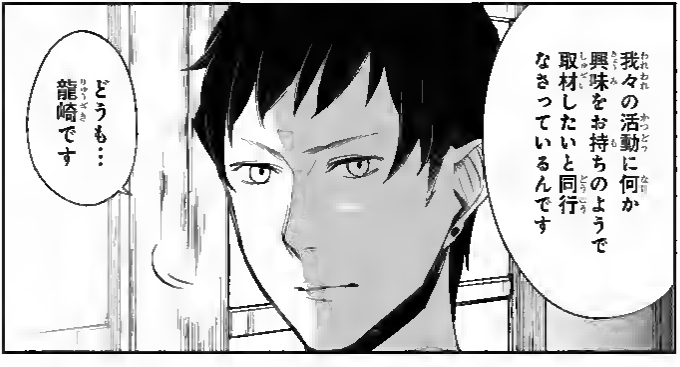
あーっと
驚かしちゃった
かな？
御子神 真矢
（18歳）
布袋 鮮児
（22歳）
宇賀神 尊
（リーダー・29歳）
橋姫 三貴子
（17歳）

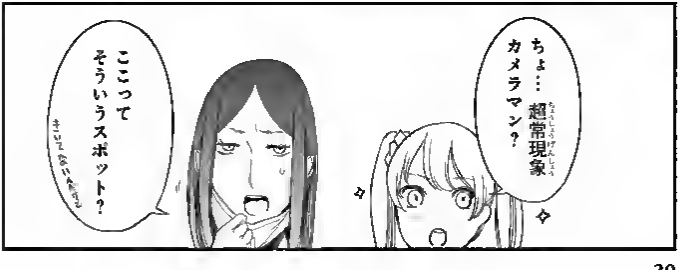

おどかすつもり
だったくせに
わざとらしー
宇賀神さん
こらこら
ミキミキ
すみません 俺ら
ネットのサークルで
廃墟探検チームの
『メビウス』って
いうんですけど…

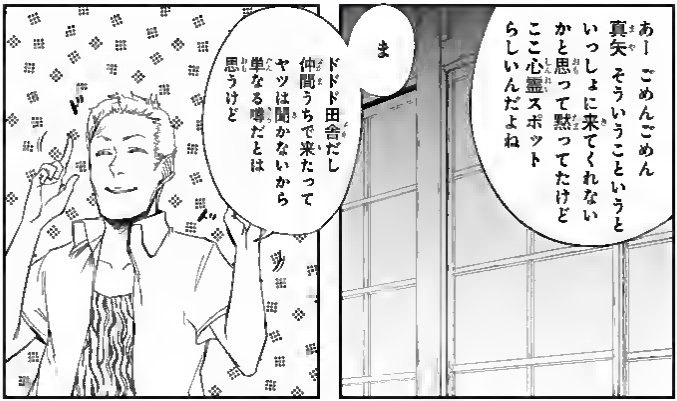
あ 俺 布袋餅児っていいます
それから…
リーダーの 宇賀神 尊さん
こっちが 御子神真矢
こっちが 橋姫三貴子ちゃん
どうも～ 一応JK で～す
メビウス
たかくら～!?
ええっ マジ!? JK!?

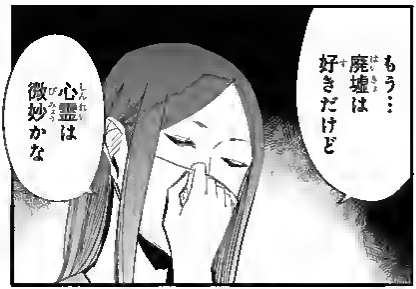
……
みなさんも
廃墟マニア？
いやいや
我々はアカデミックの
ほうですよ
このような
歴史的建造物の
研究をするゼミを
やっている
鴻足といいます
ピッ
あ
そうなんですか…
大学の先生と
そのゼミ生の
方たち…

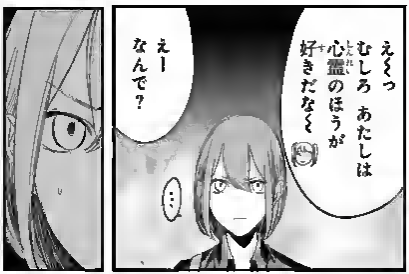
いやいや これは失礼
せっかくだから
いっしょにと思ったんですが
お邪魔でしたら
遠慮しますが…
いえ 歓迎ですよ
じつは あちらの
龍崎さんも
「超常現象カメラマン」
なんです


我々の活動に何か
興味をお持ちのようで
取材したいと同行
なさっているんです
どうも…
龍崎です


ちょ… 超常現象
カメラマン？
ここって
そういうスポット？

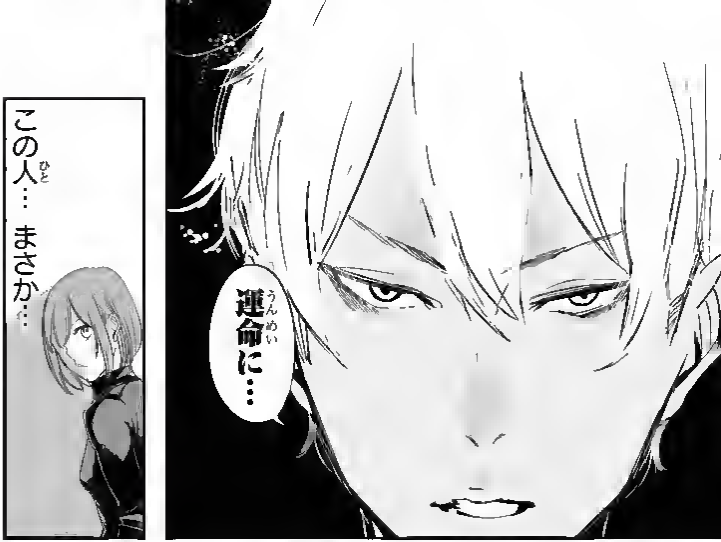

あー ごめんごめん
真矢 そういうことというと
いっしょに来てくれない
かと思って黙ってたけど
ここ心霊スポット
らしいんだよね
ま
ドドド田舎だし
仲間うちで来たって
ヤツは聞かないから
単なる噂だとは
思うけど

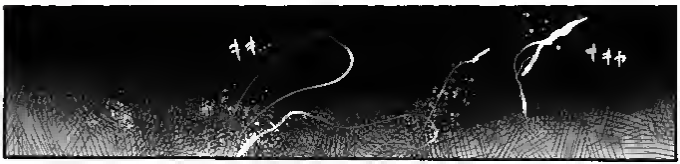

もう…
廃墟は
好きだけど
心霊は
微妙かな


えくっ
むしろ あたしは
心霊のほうが
好きだなく
えー
なんで？

いや 全然
ロマンチック
じゃない？
ある意味

あ…
あの
橋姫さん
……？
？
なーに？
……いえ
なんでもないわ
なんていえばいいの？
悪霊が近寄ってるなんて…
ことが起こって あたしが
影巫女と呼ばれる浄霊師だと
カミングアウトしない限り
なんの意味もないわ
あーもう……
からめ捕られて
いるんだよ…
えっ？


運命に…
この人…まさか…


ギギ…
ズオオ

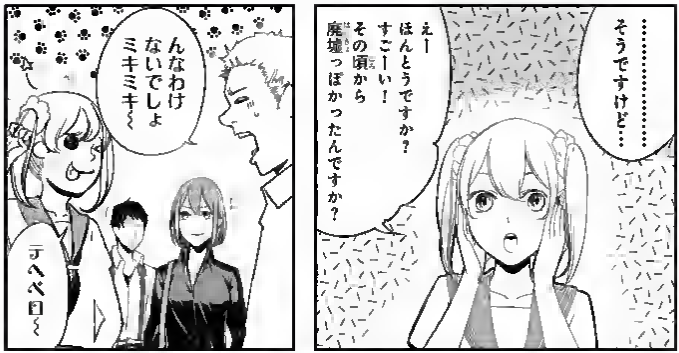
ねぇねぇ
カメラマンさん？
なんだい？
この廃墟には
詳しいんですか？
まあ一度
訪ねては
いるよ
わぐ だったら
おすすめの
心霊スポットとか
教えてくださいよぉ〜

おー
いいねぇ
大学教授の先生
どこか このあと
行くところとか決まって
らっしゃるんですか？
いえ
一通り見ようと
思ってますが
初訪問なので
とくには…

我々も初めてで
勝手がわからないんです
案内役なら
僕より ふさわしい
人がいますよ
ねえ 沙羅さん

なんなら
ちょっと詳しそうな
カメラマンさんに
案内してもらえません
か？ いっしょに

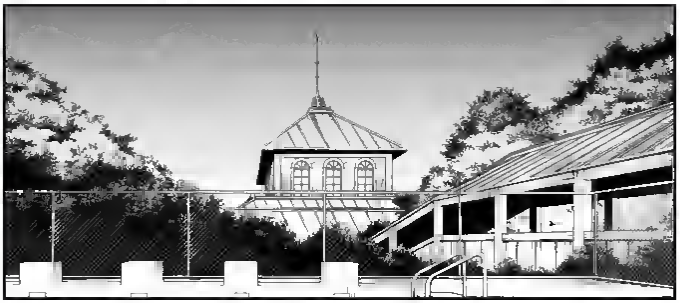
えっ…？
君は
この小学校の
出身だろ？


……そうですけど……
えー
ほんとうですか？
すごーい！
その頃から
廃墟っぽかったんですか？
んなわけ
ないでしょ
ミキミキ～
テヘペロ～

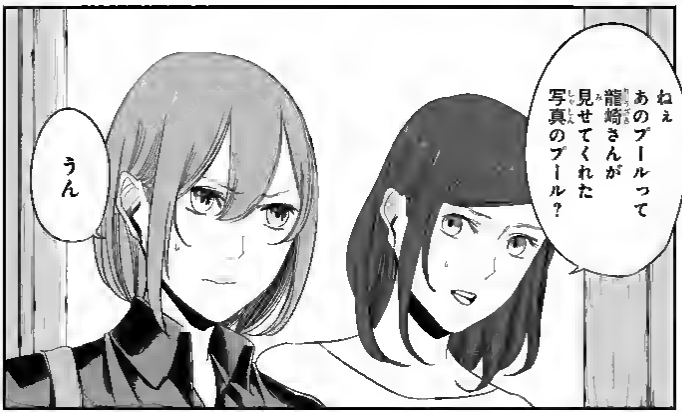
チャンスだよ
沙羅さん
この流れで
あのプールを
見にいこう

えっ…
でも龍崎さん
君がここに来ようと思ったのは
あの写真のプールを訪ねるため
だったはずだ
君の友達 鳳河雪
彼女の失踪の謎に近づくために

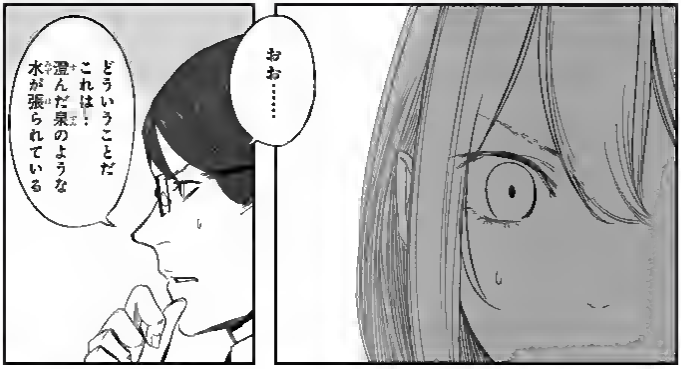
あの時 河音ちゃんは
真っ暗なプールに飛び込み
何かに引きずり込まれる
ような様子で
真っ暗な水底に消えていった
最後に一瞬見えた
助けを求めるような手を
今でも覚えている
今でも忘れられない……
あたしは怖くてプールに入れず
大慌てで大人を呼びに行って…
でも
どんなに光を当てて捜しても
プールに沈んだはずの
河音ちゃんの姿はなく…
暗くて澄んだ水底が
見えるだけだった——



えー？
プールなんか
見にいくの？
腐った水が
底に溜まってたり
するんじゃない？
……
いや それどころか
水が抜けて
からっぽだろ
底が抜けちゃったり
してさ


ねぇ
あのプールって
龍崎さんが
見せてくれた
写真のプール？
うん

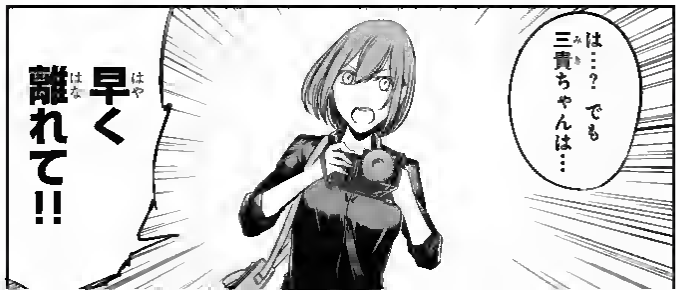
ギィ
……
おぉぉ


おお……
どういうことだ
これは！
澄んだ泉のような
水が張られている

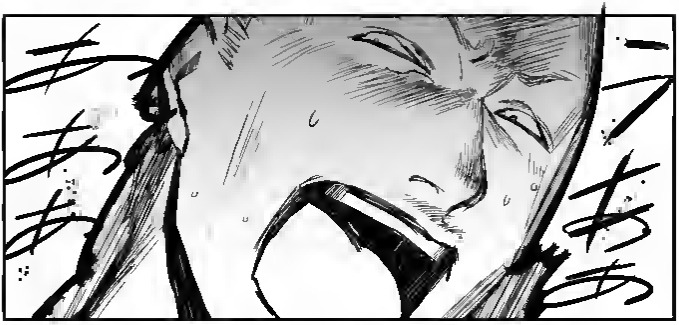
とうてい 雨水が
溜まったようには
見えませんね
ほんとうに湧き水みたいだ
チャプ…
わー!!
ほんっとキレイ
泳いでみたく
なるっ～
ん――
冷たくて
気持ちいい～!!

だ…だめ！
そんなこと
しちゃ…!!
えっ？
え？
ちょ…
どうしたの？
三貴ちゃん!!
おい！
悪ふざけは…

えっ…？
ど…どこ行っちまったんだ…
おい 三貴ちゃん！
離れて！
プールサイドから!!


は…？ でも三貴ちゃんは…
早く離れて!!

え？


ああ
ああ
ああ

布袋(ほてい)さん!!

第十話「邪結界」

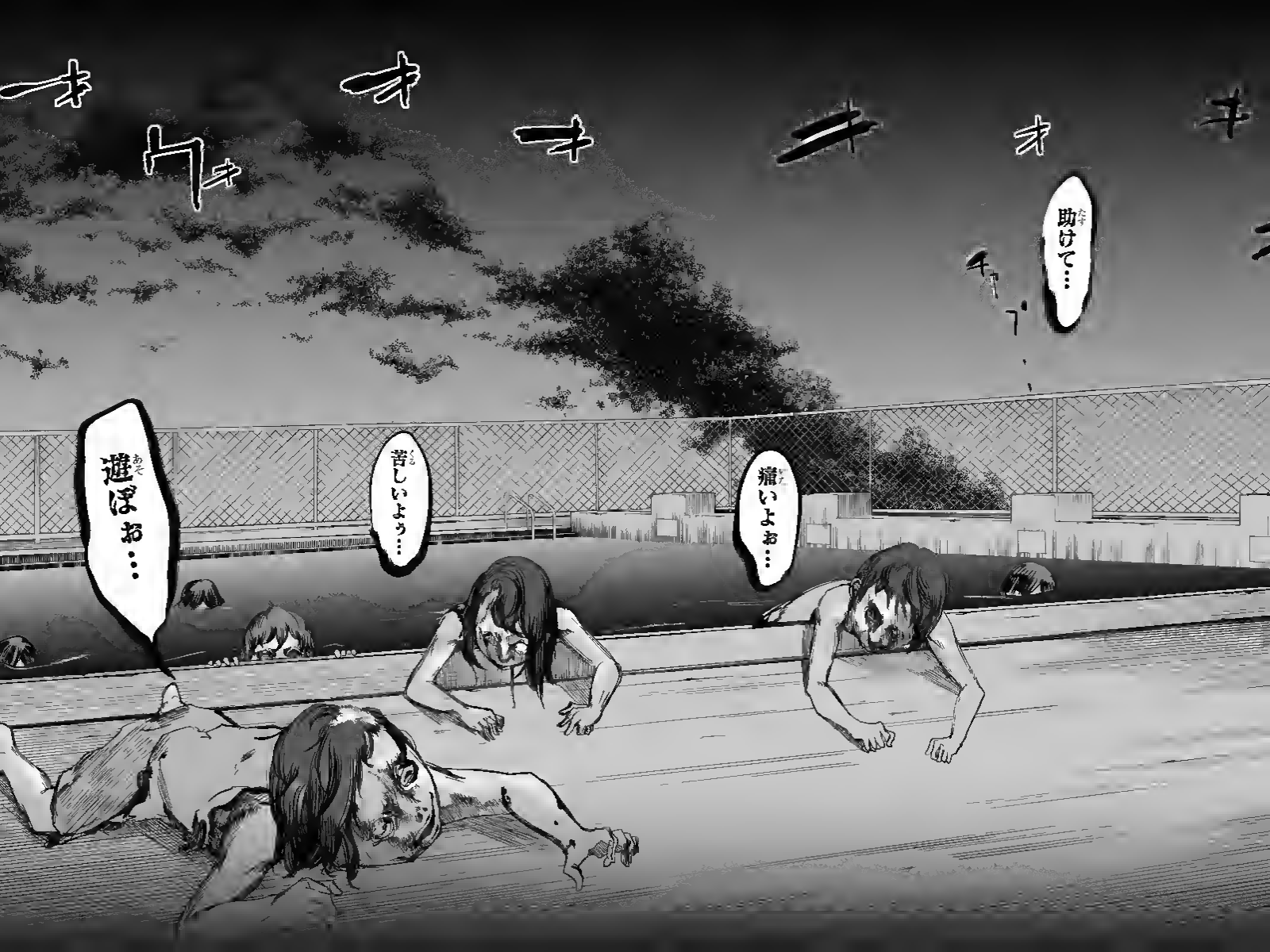
孤魂浄化(ここんじょうか)!!
うわっ!!
ボシュッ

な…
なんだよ
今のは!?
えっ？ 今のが
見えたの!?
み…
見えたよ！

バカな…
幻覚だ…

全員に見えてる…？
『ありえないもの』が…
そんなバカな…
ま…まさか……

オオ
オオ


助けて…
痛いよぉ…
苦しいよう…
遊ぼぉ…

じゃ…邪結界！
始まった…
いつの間にか
邪結界の中に…!!
ま…真っ暗よ
夜みたいに…
キキ…
キキ…

逃げて！
早く！
ここから
離れて!!
わっわっわ
きゃあ!!

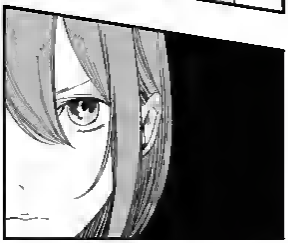
……

はあ
はあ
橋姫が引きずり込まれた！
ともかくここから逃げて助けを呼ばなきゃ!!
あたしもう帰る！
だから最初からこんなとこイヤだったのよ！
なんだよ 真矢だって面白がってたじゃん！
校門はあっちだ！
行くぞ!!

こんなに遠かったっけ…校門…
あれ？ここ さっき通った気が…

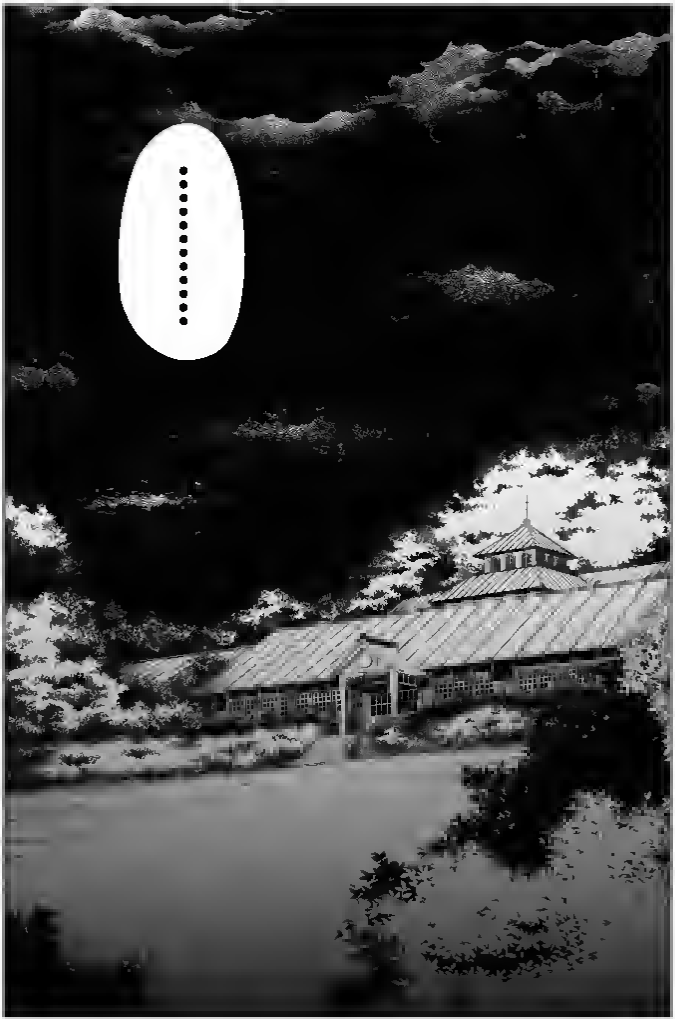
無駄よ
そんなことしたって
ここからは出られない

はあ？
な…なんでよ!?



邪結界という
悪霊の檻の中に
閉じ込められて
しまったからよ

じゃ…
邪結界？
何よ
それ…
説明なんか
あたしにも
できないわ
でも この学校から
出ることは
絶対にできない
結界を
解かない限り
永久に……



ねえ 沙羅…
どうやったら
出られるの？
まず
邪霊師の正体を
暴くこと
それが先決

でも
それだけじゃ
ダメ…
どこかに隠された
封印を解く『鍵』を
見つけないと……
ギー
な…何が
なんだかサッパリ
わかんねえよ！
だいたい あんた
何者なんだ？
この悪霊封じの山
穢山を護り続けている
影巫女の末裔……
ホゥ…

龍崎さん…
あんたたちは
足を踏み入れちゃいけない
場所に来てしまったんだ
招かれてもいないのに
ご苦労なこった
ともかく
こんなところに
とどまっていても
なんの解決にもならない
……
その鍵とやらを
なんとか探しだそう
じゃないか

それに
邪霊師の正体も
暴かないと……
このままじゃ
まだまだ死人が
出るぜ
な…なんで
こんなことに…
あ…あたし
沙羅から絶対
離れないから
沙羅と
いっしょにいれば
大丈夫なんでしょ？
……
最善は尽くすけど
保証はできない
……かな
でも…そのカメラで
あたしの部屋でも
霊を封じてくれた
じゃない

フィルムとストロボの残りは限られているのありったけ持ってきたけどこのままじゃあっという間に尽きちゃう
そ…そんな…
もう一つ探さなきゃいけないものができちまったな
えっ？
フィルムとストロボだよ
その射影機の前の持ち主は
君のお母さんだ

お母さんは
この小学校の
写真部の部長で
その頃から ナでに
影巫女を受け継いでいた
もしかしたら
予備の念を込めた
フィルムやストロボが
部室にあるんじゃないのか？
……
この人……

なぜ そんなことまで……

零
影巫女
ZERO KAGE MIKO

第十一話「宿主」

な なんだか知らんが
龍崎さん あんたの
いうことにしたがうよ
早く行こうじゃないか
その部室とやらに

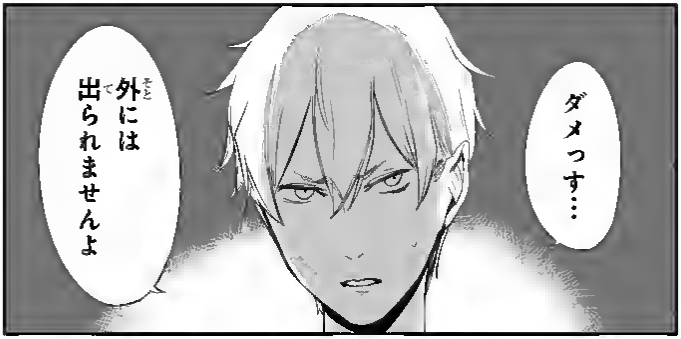
そのほうが
よさそうね

来たか……
邪霊は常に自分の容れ物を
欲しがっている 取り憑いて
結局は宿主を死に至らしめるくせに
いつも肉体に飢えているんだ
癌細胞のようにね

……
い…行こう
龍崎さん
他のみんなは？
わからない
あのプールから
逃げだした時
ちりぢりになった
無事だと
いいんだけど……

どうだったね？
鷹鞍くん
ダメっす
出口があったはずなんで
藪かきわけていったんですが
気づいたら元の場所に
戻ってきちゃいました

どうなってんですか
鳴足先生
夜みたいに真っ暗だし
まるで見えない迷路に
閉じ込められている
みたいで どこに行っても
元の場所に戻っちゃうんだ
ふむ……
認めたくないが
非科学的な状況に
置かれているのは
たしかなようだね
チャリ
鵺くん
雨沼くん そっちは
どうだったかな？


ダメっす…
外には
出られませんよ

うーむ…
困ったね

これは鷲月くんと
龍崎カメラマンを
捜しだすのが先決だな
彼らは どうも
この状況を予想していた
フシがある 何か
知っているかもしれない

わたし さっきトイレに
落ちそうになったでしょ？

あの時 鷲月さん
古いカメラみたいなもので
フラッシュを焚いて
撮影したんです
そしたら 足を
引っ張られているカンジが
ふいになくなって
それで助かったんです

なるほど……
やはり彼女には
何かありますね

え？
影巫女じゃないんですかね？

……

じつは
ちょっと俺
霊感あるんすよ

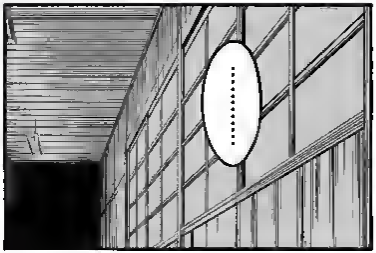
だから昔から
そういうのに興味あって
ほんとは穂山に来るのも
初めてじゃないんすよね

君はそんなこと一言も
いわなかったじゃないか

聞かれませんでしたからね

前に ここに来た時に
地元の人から話を聞いたんですけど……

そこから先は
入ってはならぬ！
なんでだよ
じいさん
どうしても行きたければ
その先の結界に囲まれた
登山道を登れ
できれば神社に立ち寄って
影巫女から身代わりの
『ひとがた』をもらって
いきなさい
影巫女？
穢山に封じられた邪霊や
悪霊の浄化を役目とする
巫女の一族じゃよ


……

じゃ…じゃあ
もしかして今の
このありえない状況
お前は
説明できたり
するワケ？

説明なんかできねーけど なんとなく感じてはいたよ
運命に
からめ捕られている
ってね……

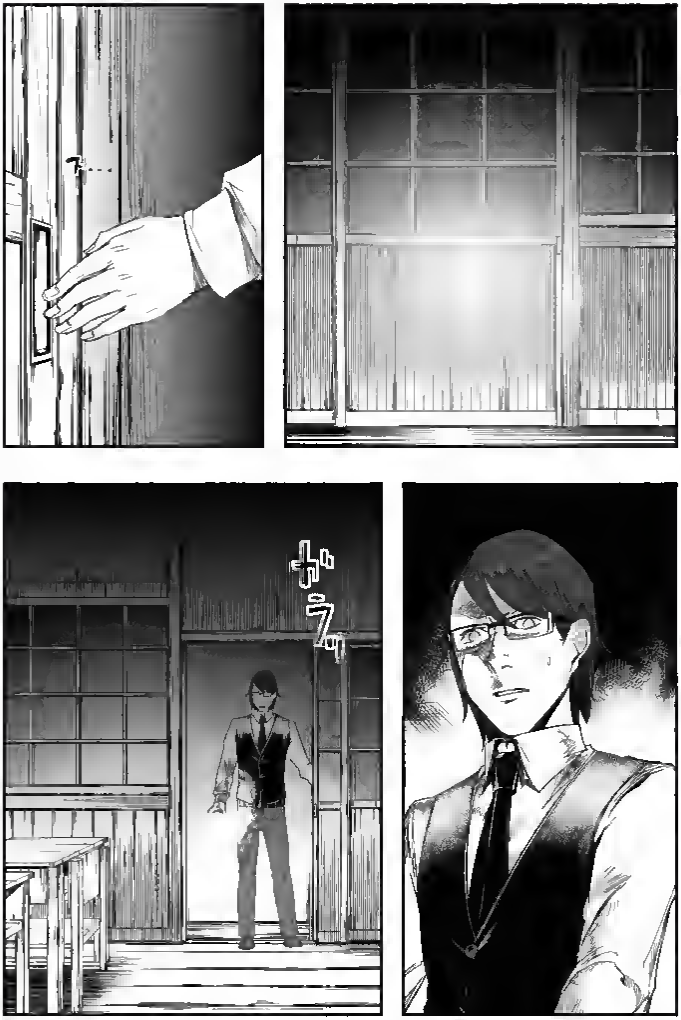
……まったく
わけがわからん
ともかく
鷲月くんたちを捜そう

ん？
あれは…
鴻足先生
沙羅ちゃんじゃない？

……

行ってみよう

ゴゴ…


ガラ
ガラ

誰だッ！
……
鷲月くんかね？

いいえ……
あたしです 先生
おお 涼森くん
こんなところに いたのか 昨日 君がいなくなったから 心配していたんだぞ
いやー よかった
……

なあ
影巫女サン
プールに消えちゃった
三貴子ちゃんは
どうなったのかな？
もう生きて
ないわ
これで
ふたりめ……

ふたり？
昨日の夜も
あたしたちゼミのメンバーが
おそらく邪霊によって
水に引きずり込まれて
そのまま黄泉の世界に……

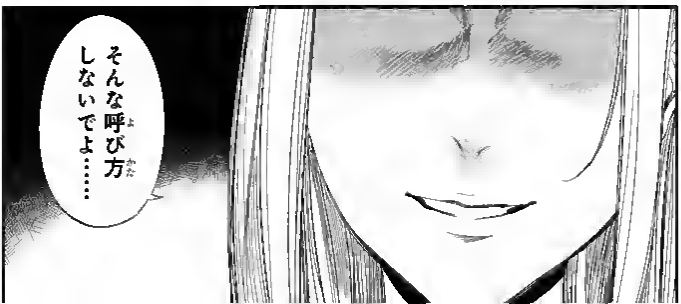
そ…それって
涼森鳩美ちゃんの
こと？
ええ

彼女(かのじょ)は もう
この世(よ)の者(もの)ではない……

第十二話「悪夢」

さあ ともかく
闇雲にでもいいから
歩きまわろう

鴻足先生……
なんだね？
涼森くん


そんな呼び方
しないでよ……

えっ？
えっ？

鳩美って呼んでよ
昔みたいに……
・・・・
えっ
何それ!?
えっ
聞いてない！

何を
いっているんだ
君は……
もう何も
関係ないだろう？
ちょ…
そういう関係だったの？
教授とゼミ生が……
どうしたの
涼森さん
なんか変よ？
お前 人間か？
……
……おい
ハ？ どういう
意味すか 禍さん

やっぱり
死んでおけば
よかった
あの時…先生に
捨てられた時
死んでおけば
よかった……
お…
おい！

きゃっ！
ちょっと
あんた……
バカな
真似(まね)は
やめろ！

先生……
みんな…

こっちへおいでよ

楽だよ……
ねぇ…

うわあああ
……

何やってんだ禎！
ぼーっとしてると
その化け物に……
体…
体が欲しい……
おっ
おい…!!
ピト
ト

ちょうだい

あ
ガガ
ガ
が
ガッ
ガ!!
なっ…
中に…
吸い込まれた?
な…
何が起きているんだ
一体……
悪夢でも
見ているのか
私たちは……

ぬ…鵺くん
大丈夫……
なのか？

……

先生……

そ…その声は
涼森……!?

鳩美って
呼んで…

あんなに愛し合ったじゃない…
あんなに……
もう一度かわいいっていってよ
ねぇ…

かわいいって
いってよぉぉぉ

あ…

ね…ねぇ沙羅
涼森さんが
この世の者じゃないって
どういう意味？
……

悪霊と化してる可能性が高いってことだよ
あ…
悪霊…？
……
悪霊や邪霊に取り殺された人間は自分も同じような霊質の存在になる
たいていは生前強く感じていたり抑圧していた悩みや憤み
執着などだけの存在として波長を拾った人間に襲いかかり憑依して支配し……

自らが落ちた地獄に
引きずり込むんだ
あの頃みたいに抱いてぇ
えええぇ〜〜〜〜〜〜え！
かわいいって
いってよおおおおおお

だ だめだ
追いつかれる！
は 速っ…
そんな…

行き止まりだと……!?

ひっ…
しまった……！
いやあああ!!

第十三話「謎かけ」

い…

やあああああ

うう…
……
いや…！

君たちは…
き…

紙と申す…

鳴と…

しゃ…
しゃべるんだ
その縄は
しめ縄だね？
その垂れ下がっている
菱形をつないだような紙垂は
稲妻を表し 邪悪なものを
追い払うというが…

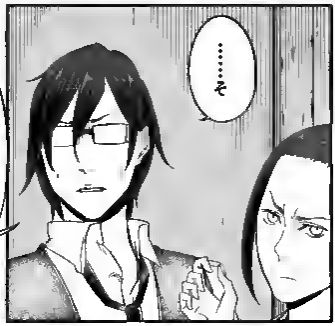
そ…
そうなんですか？
私は こう見えて
元々 日本の古代伝承や
風習に惹かれて
研究者の道に進んだんだ

今 我々が見た
『ありえないもの』も
現実に見えてしまった
以上は受け入れる
カチャ

それが学者と
いうものだよ

おい…！
アンタが涼森を
弄んだりしやがるから
恨まれて こんなめに
遭うんだろうが!!
い…いや
その…
弄んだわけ
では……

我々には邪霊を
封じることはできない
ただ結界を張るのみ
影巫女を捜すのだ
邪霊を封じるは
影巫女ただひとり


……そ

それは
鷲月沙羅くんだね？

ともかく
あんなのが
あちこちにウロウロ
していたら

いつか絶対
取り殺されちまう
あ…
ああ……

行こう

ア
ア

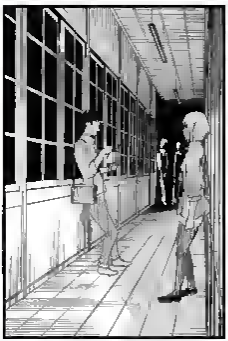
な…なんだったんだよ
あれ ありえねーよ

わたしをトイレに
引きずり込もうとしたのも
あのたぐいね

あのたぐいって
なんだよ？
雨沼さん
……
悪霊よ
決まってるでしょ

あ…あんた 眼鏡取ると 意外にかわいいね
ハア？ そんなこと いってる場合じゃ ないでしょ！
いや… つい習性で…
ともかく影巫女よ
あの子の持っている カメラ…射影機って いったかしら
あれを手に入れれば あの『ありえないもの』を 封じ込めることができる
な…なんだか わからないけど あんたに ついていくよ
そうしなさい

命が惜しいならね



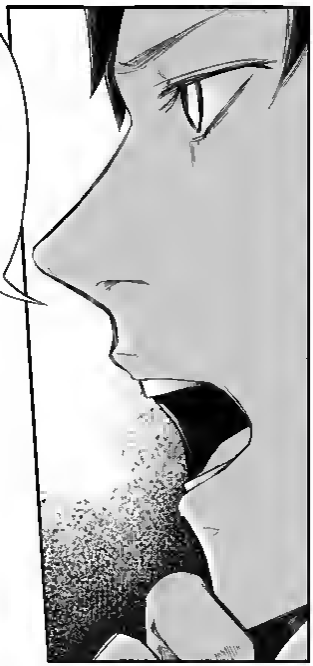
カリ…
何を書いているの？
龍崎さん
……
これまで出てきた
霊の謎かけだよ

最初のサインは
君の実家を訪ねた時の
手水舎から見えた
5・2・4という手のサイン
二つめは
涼森鳩美が行方を絶った
あの風呂場の窓に
髪の毛で書かれていた
梵字〝タラーク〟
三つめはトイレの鏡
不自然に井桁の形に
割れていた
……

それに
サインかどうかは
わからないが
見てくれ
この写真
君の実家の風呂場を
銀塩カメラで撮ったら
こんなものが写った
これも何か意味が
あるかもしれない
うっ…

そうとも限らない

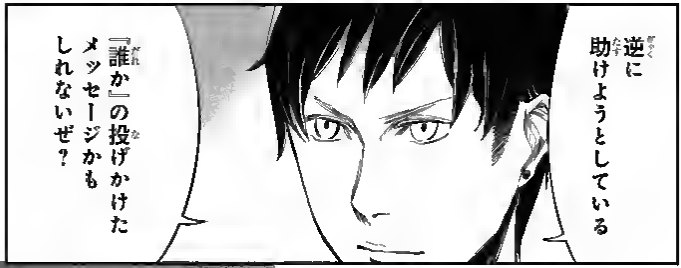
そうかしら？
悪霊の誘いでしょ？
こんなもの……


俺は　むしろ
その逆なのかもしれない
と考えているんだ

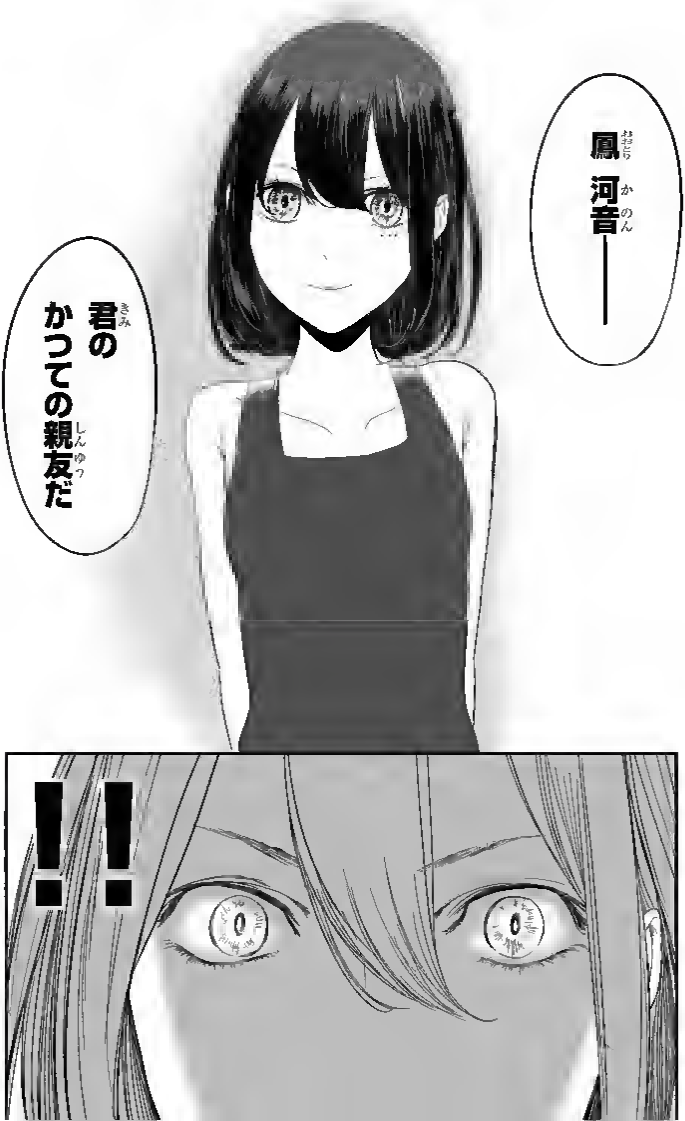
逆…？

君なら
知っているはずだぞ？
悪霊が結界を張るには
閉じ込めようと狙う
相手への謎かけを
十二の方位に隠す
必要がある
それをすべて解き明かし
邪霊師の正体を暴いて
突きつけることができれば
結界は砕け散り
我々は ここを出る
ことができる

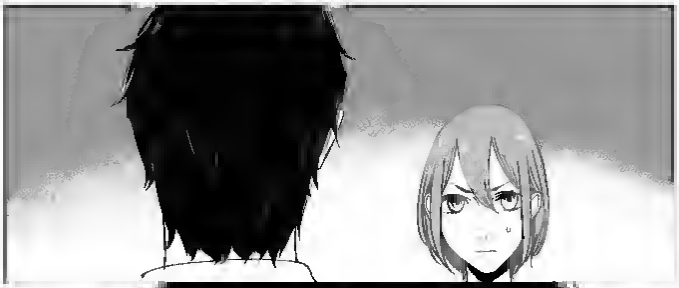
それは
そうだけど…
悪霊は
嘘をつくわ
いくつかのサインは
あたしたちを
惑わせようとしている
ワナかもしれない


逆に
助けようとしている
『誰か』の投げかけた
メッセージかも
しれないぜ？

誰かって？


鳳 河音――
君の
かつての親友だ
!!

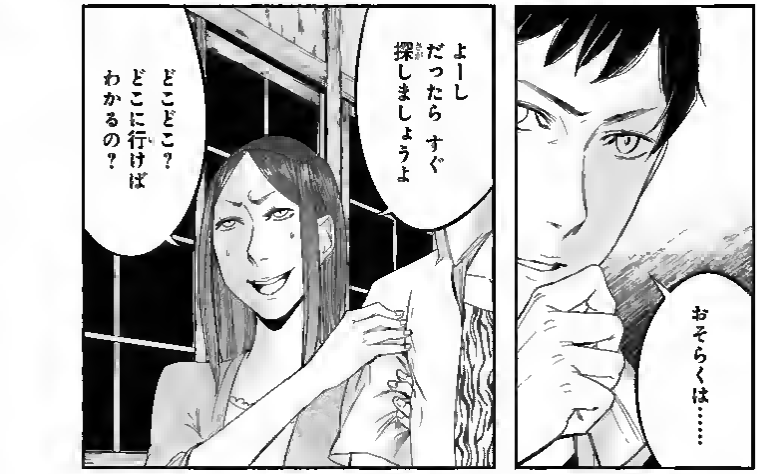
第十四話「鍵」

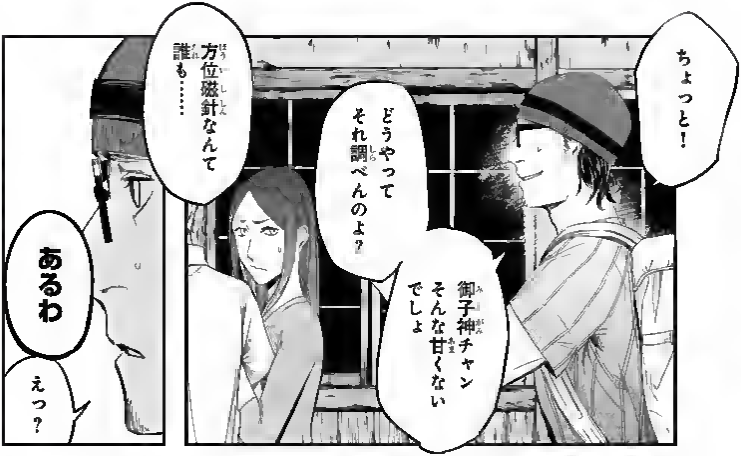


この人……
どう考えても知りすぎている
信用していいの？

まさか この人が
邪霊師なのでは……

ポーン
ま…まあ
ともかく
あんたたちのいってる
ことを信じるとして…
その十二方位に隠された
謎かけを解けば
ここから出られるんだよね？


おそらくは……
よーし
だったら すぐ
探しましょうよ
どこどこ？
どこに行けば
わかるの？


ちょっと！
どうやって
それ調べんのよ？
御子神チャン
そんな甘くない
でしょ
方位磁針なんて
誰も……
あるわ
えっ？

スマホの中に
入ってる

なるほどく
あ

でも ここって
その結界とかいう
ものの中なんでしょ？
そんなスマホの
方位磁針なんか
信用できるのかな？
トヨイッ

……

昔の学校の教室っていうのは
だいたい南向きに
窓が並んでいるものだ
ほら
ちょうど この針も
窓が並んでいるほうを
まっすぐにさしている

大きく
ズレていないのは
たしかだな
えっ なんで
わかるんですか？

なるほど！
すっごく
頭いいですねー

闇雲に
歩きまわっても仕方ない
悪霊に出くわして
危険なめに遭うだけだ
これまでに得た
メッセージを整理して
ある程度 場所を絞って
行動したほうがいい

そうね
龍崎さんのいう
通りだと思う
ただ 方位をとって
『鍵』を探しだすには
まず方位の中心を
見つける必要があるわ

たしかにね もしかしたら
もうヒントは提示されて
いるかもしれないぜ

えっ？

……その
『鍵』とやらを
探しだせば
この迷宮のような
学校から抜けだせる
のかね？
鴨くん
鵜くん

そうだ
『鍵』は十二あり
邪霊師が悪霊に
守らせているはずだ

ただ
善意なる意思を持つ霊もいる
その善霊がもたらす
暗示を解き明かすことで
『鍵』のありかを探しだすのだ

で…でもその間にあの化け物に遭ったらどうすんだよ？

沙羅くんの持っているあのカメラがない限り悪霊相手に戦うことなどできないんだろう？

これを持つといい

なんだね
これは？

鴉澤神社の
手水舎の水だ
邪霊や悪霊には
熱湯に感じる

これを使えば
倒せるのかね？

いいや
しかし弱らせることは
できるかもしれない
それも相手によっては
だが……

相手によるって？
霊験を積んで
異形な魔物となった悪霊には
まったく効果がない

……

しかし
このままいても
どうしようもない
行くしか
ないんだろう？

その通りだ
同じところにいれば
霊が人のにおいを嗅ぎつけて
どんどん集まってくるからな
体に取り憑けば
死に至らしめるくせに
体を欲しがるのだよ
あれどもは
……

ほうら
臭いにおいが
してきたぞ
悪霊の発する
腐臭だ
どこに行けば
いいんだよ？
あんたら
に…逃げよう

こっちに来るがいい
信用するもしないも今は それしかないだろ！
信用していいと思うかね？
あの双子
このエロ教授!!
……
おい

来たぞ
もたもたするな

わあああああ

……
くそっ
廊下に歩いたって
どうしようもないぞ
一体この学校は
どんだけ広いんだ

悪霊どものせいで
同じところをグルグル
歩かされているのかもね
あんた
その眼鏡を取ると
かわいいのに
なんで こんな時に
そんな冷静なわけ？
鷹鞍
お前こそ
わたしを
口説いて
いるのか？
い…いや
そんなわけでは
……
鷹鞍くんと
雨沼さん？
どこにいるの？
ん？
あの声は……
鷲月沙羅？

そうだよ！
いや これは助かったな
おーい ここだよ
俺たちはこっちだ
ほんとに？
よかった 無事で
みんな いっしょよ
早く
こっちに来て
廊下は危ないわ
わかった
すぐ行くよ
あー ほっとした
おい
ちょっと鷹鞍…

グズグズしてねーで行こうぜ！
まてったら！

第十五話「中心」

クズグズしてねーで
行こうぜ！

まてったら！

ダメだ
鷹鞍！

なっ……！

ここは
悪霊のるつぼ…

ピ
ト
……
やあ
みんな
無事(ぶじ)で
よかった
……えっ？

ほんとに災難だよな
でも
ほっとしたよ
沙羅ちゃんの持っている
カメラがあれば…

百人力だしな

……
た…鷹鞍!
こっ…
声が出ない!
あんた 何も
気がつかないの…!?
ミシ…

ーおぉぉぉ
おぉぉぉ
鷹鞍くん 見て！
あそこに悪霊がいるわ！

大変！
殺さないと！
あたしたちが
取り殺されちゃう！
君がやれ
首を絞めるんだ！
わ…わかった
まかせてくれ！
首を絞めれば　いいんだな!?

悪霊(あくりょう)め！
俺(おれ)が
退治(たいじ)してやる！
ちょ…
ちょっと
鷹鞍(かかくら)！
……
わたしよ！
雨沼鳴海(あまぬまなるみ)よ！

気づけ
バカヤロ〜〜〜〜!!
あぐりょうくどもめがくくく
おでが…おでがが…
だいじじで…じでやる〜

おでが…ころ…

ごろじでぇ…

ダ……

ダメだ！

†…

完全にラリッちゃってる！

う…動けない！

こ…殺される……!!

さて…
仮に
この四つのヒントの中に
邪結界の鍵を隠したとして
・5 2 4
手水舎の龍
・鏡の井桁
・梵字 タラーク
・風呂場の虫它
十二方位の中心を
意味するものがあるとしたら
どれだと思う？

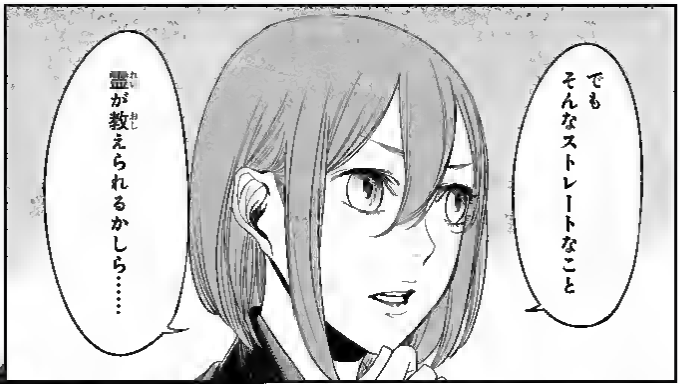
うーん
井戸かなぁ…
ほら
中心ぼいでしょ？
あ
そうかもしれない
きっと そうですよ
この四角の中心みたいな？

たとえ これが十二方位の中心を
意味するんだとしても
その意味が
わかんなかったら
どーしようもないじゃん
意味不明じゃない？
それ

だからー
井戸だってば!!! どっかに
ある井戸を探せってことよ

ナルホドね～
理屈は通ってんな
図面とかない？
学校の図面

沙羅 卒業生でしょ？
知らない？
使われていない井戸とか
どっかにあったんじゃ…
もちろん あるわ
ほんと？
じゃあ すぐそこに……


でも
そんなストレートなこと
霊が教えられるかしら……

えっ
どーゆーこと？
この結界では圧倒的に
悪霊と邪霊師が優位に
立っていてね……
あからさまに手を
さしのべようとすれば
なんらかの形で
潰しにかかると思う

たしかに…
となると
仮に この井戸がヒントだとしても
何か別の解釈が必要になってくる

とりあえず
他の三つも
考えてみよう
蛇は どうだ？

うーん…
俺には
ただ気持ち悪すぎる
写真だなとしか……

てゆーか
なんで こんな写真が
撮れちゃったんですか？
まったく わからない
霊障かメッセージで
あることは間違いないが
何しろ その風呂場は
仲間のひとりが
行方不明になった場所で
俺が写真を撮った時は
単に お湯が張られて
いるだけだった

だったら これは悪霊のヒントでしょ
いかにも それっぽいもん 蛇だなんて
あら
そうとも限んないのよ
あたしんち 先祖が巫女だから〝御子神〟なんだけど
蛇の夢を見ると意外に縁起がいいっていうし
方角的にも蛇は『巳』つまり南南東で日が昇って一番明るく暖かいところを意味しているもの
それだ! 冴えてるね 御子神チャン!
南南東のどっかが中心なんだよ!!
いやいや それは違うだろ

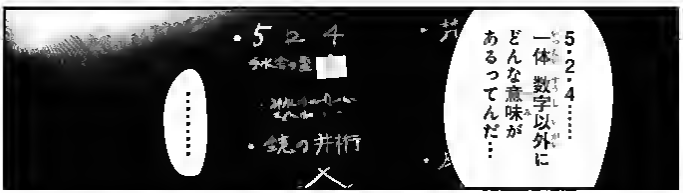
南南東は この禁字の
『ダラーク』同様
方角だ

中心がわかれば その方角に
【鍵】が隠されているかも
しれないが

中心を意味する
ことはない……

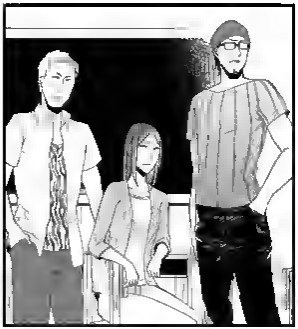
だったら 一つだけよ

この数字が
なんらかの理由で中心点を
意味しているってこと……



5・2・4……
一体 数字以外に
どんな意味が
あるってんだ…

……



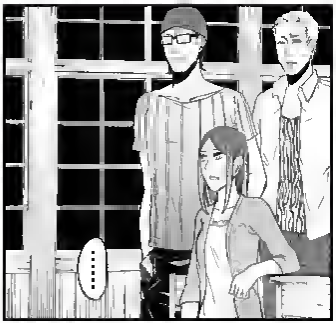
あれ～？
どうしちゃったの みんな
授業のマネ？ あはは

ぬ…
鵺さん？
テンション高くね？
さっきの超暗い感じの彼？
酔ってんのか？この修羅場で…

やだなー
そんな目で
見ないでよ
暗いよ
みんな～
テヘッ
……

第十六話［同化］

やだなー
そんな目で見ないでよ
暗いよ みんな～
ヲヘッ
……
まって
彼は もう
死んでいる

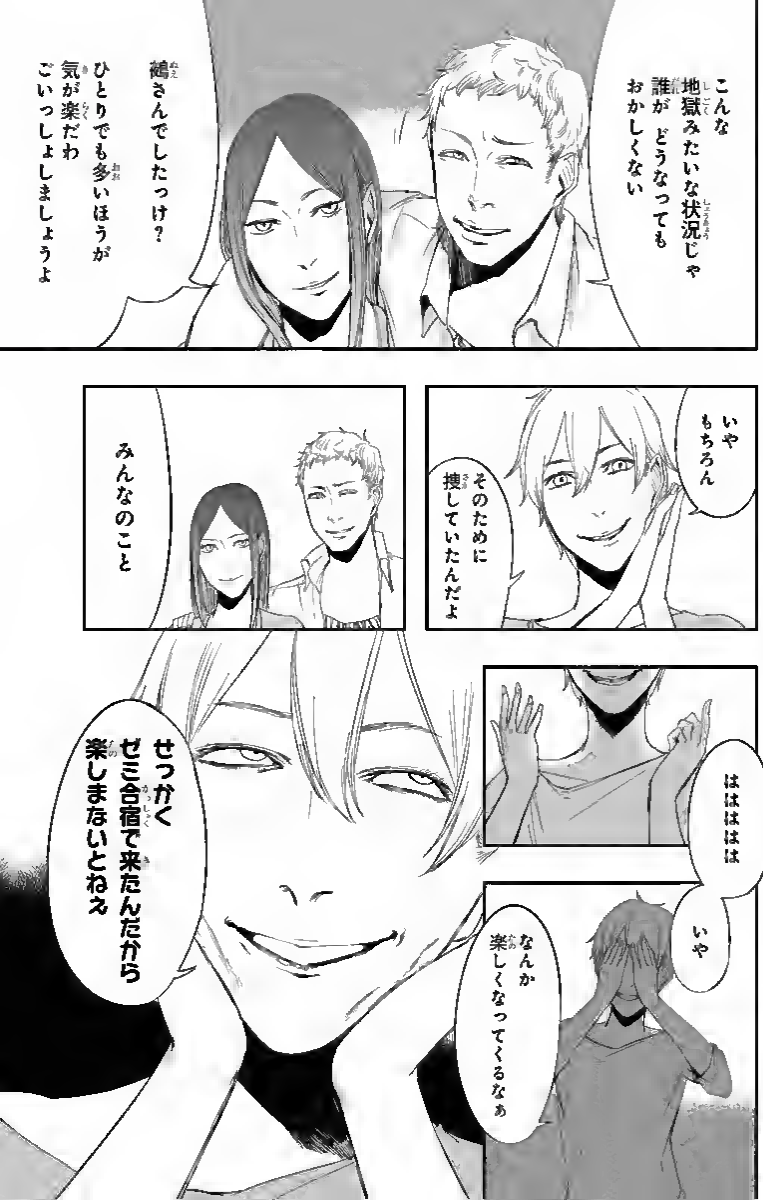

……

やはり そうか
だったら暴れだす前に
君の射影機で……

フィルムの数は
限られている

あの霊が
悪霊の凶暴性を発揮する前に
うまく やりすごせるなら
それに越したことはないわ
それに
ヒントになる何かが
彼の行動から読み取れる
かもしれない

……わかった
でも準備はしておいてくれ
暴れだしたら手に負えないかもしれない
そんな強烈な「瘴気」が君ほどの力もな俺にまで感じられる
わかったわ
いやーでも
無事でよかったじゃないですか
アハハ


こんな
地獄みたいな状況じゃ
誰が どうなっても
おかしくない
鵺さんでしたっけ？
ひとりでも多いほうが
気が楽だわ
ごいっしょしましょうよ
いや
もちろん
そのために
捜していたんだよ
みんなのこと
ははははは
いや
なんか
楽しくなってくるなぁ
せっかく
ゼミ合宿で来たんだから
楽しまないとねえ

…ねぇ
禎さん
どうしたの？

絶対に酔ってるか
クスリでラリッてるか
してるよね

ああいうキャラじゃ
なかったもん
もっと暗くて
孤独っていうかさ……

紅湖……
絶対に近づかないで 彼に

えっ？
なんで？
もうじき わかるわ

まあ
鵺さんのいう通りかもな
もうこんなになったら深刻に考えてもしょうがねぇや
とても楽しめる心境じゃねぇけど
楽しんでみるか
す
あんたのいうようにね鵺さん

あれ？ なんだ？
手応(てごた)えが…
まずい！
どいて
宇賀神(うがじん)さん!!
え…？
あはぁ

カハ
ハハ
ハキ
ハハ
ハキ

……あ

あああ
ああ

……！
ベト…
うっ！
なんだ
このにおいは…
……ッ
御子神ちゃん！
おえっ
とえっ
宇賀神！
そいつはヤベェ！
人間じゃねえぞ！
離れろ!!

は…離れられねぇんだよ！
くそっ

助けてくれよ！
は…早く！
うあああぁあ

あぁぁ
う…宇賀神…

ハハハハハ！
みんな楽しもうぜ！
3年2組に
集まろう！

3時のオヤツだよ！
丑寅だよ!!

夜中3時の
オヤツ！
オヤツ！

オヤツオヤツオヤツ
オヤツオヤツオヤツ
ゲボッ
おなかすいた！
おなかすいた！

3時のオヤツ！
3時のオヤツ！
ざ
オヤツ
ちょうだい！
オヤツ！
ドシャ
オヤツ！
オヤツ！
オヤツ！

≪3巻につづく≫

零

影巫女

ZERO KAGE MIKO

零 影巫女 (2)

2015年1月1日発行

著　者　原作／天樹征丸
漫画／hakus
原案／コーエーテクモゲームス
©Seimaru Amagi/hakus/
KOEI TECMO GAMES
CO.,LTD. 2014

販売・制作　株式会社ディー・エヌ・エー
〒150-8510　東京都渋谷区渋谷2-21-1
渋谷ヒカリエ